

**平成24年6月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)**

平成23年11月8日

上場取引所 大

上場会社名 協立電機株式会社

コード番号 6874 URL <http://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 西 雅寛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画室長

(氏名) 中木 照雄

TEL 054-288-8888

四半期報告書提出予定日 平成23年11月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年6月期第1四半期の連結業績(平成23年7月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
24年6月期第1四半期	6,590	21.5	119	89.7	119	61.1	63	106.8
23年6月期第1四半期	5,424	7.7	62	—	74	—	30	—

(注) 包括利益 24年6月期第1四半期 51百万円 (128.6%) 23年6月期第1四半期 22百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年6月期第1四半期	19.08	—
23年6月期第1四半期	9.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
24年6月期第1四半期	18,971	6,297	32.0
23年6月期	16,388	6,337	37.3

(参考) 自己資本 24年6月期第1四半期 6,073百万円 23年6月期 6,108百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年6月期	—	0.00	—	25.00	25.00
24年6月期	—	—	—	—	—
24年6月期(予想)	—	0.00	—	27.50	27.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年6月期の連結業績予想(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

(％表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期(累計)	11,500	9.6	150	107.8	170	51.0	100	63.4	30.27
通期	24,000	13.0	330	189.7	400	108.3	250	126.3	75.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年6月期1Q	3,641,000 株	23年6月期	3,641,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年6月期1Q	337,566 株	23年6月期	335,866 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年6月期1Q	3,304,034 株	23年6月期1Q	3,359,501 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、震災後の急激な落込みからの回復過程にあり総じて順調に推移しましたが、9月に入る頃から欧州における金融不安や米国経済、中国経済の減速等の世界経済の不安定さが顕在化し、さらに歴史的な円高が加わり、これらが我が国経済に対する逆風となった一方で、この円高克服等のための海外への製造拠点の移転、増強等の動きが一段と活発化する状況で推移しました。

当社グループとしましては順調に回復する国内の設備投資を確実に取り込み、取引拡大に繋げた一方で、海外への製造設備移転に伴う新規設備投資需要も海外拠点との協業により積極的に取り込んだことにより、当第1四半期連結累計期間は増収増益となり、順調に推移しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は65億90百万円（前年同四半期比21.5%の増）となり、損益面としましては、営業利益が1億19百万円（同89.7%の増）、経常利益が1億19百万円（同61.1%の増）、四半期純利益が63百万円（同106.8%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

## &lt;インテリジェントFAシステム事業&gt;

インテリジェントFAシステム事業では、海外向けを中心に新規設備投資需要が旺盛であったこと、大型新製品の発売が開始されたこと等の要因により好調に推移しました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は23億86百万円（前年同四半期比31.8%の増）、営業利益は15百万円（同440.3%の増）となりました。

## &lt;IT制御・科学測定事業&gt;

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向があります。一方、当事業の中でも科学測定分野は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく安定的な分野であります。当第1四半期連結累計期間においては科学分析機器等が好調であったことに加え、バルブ等のアクチュエーターやメカトロニクスを取り扱う子会社が好調に推移しました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第1四半期連結累計期間における売上高は41億84百万円（前年同四半期比16.3%の増）、営業利益は1億65百万円（同35.2%の増）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産の合計額は189億71百万円で、前連結会計年度末に比べ25億83百万円の増加となりました。これは主として取引の伸張により、受取手形及び売掛金が14億99百万円増加したこと等によるものであります。

負債につきましては負債の合計額が126億73百万円で、前連結会計年度末に比べ26億23百万円の増加となりました。これは主として取引伸張により支払手形及び買掛金が8億51百万円増加したこと及び短期借入金が16億円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては純資産の合計額が62億97百万円で、前連結会計年度末に比べ39百万円の減少となりました。これは主として四半期純利益が63百万円ありましたが、配当金の実施額が82百万円あったことから利益剰余金が19百万円減少したこと、その他有価証券評価差額金が13百万円減少したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

東日本大震災による急激な落込みからの回復過程が今後継続するものと予想しておりますが、第三次補正予算等の大型予算による設備投資需要拡大という好材料がある一方、長引く円高や海外経済の変調等により国内投資には様子見ムードも見受けられ、さらにタイで起きた水害による生産工場への影響が今後世界経済や我が国経済に与えるインパクトも未知数となっております。

斯様な環境下、当社グループは省電力・省エネルギー分野や半導体基板検査機の新製品はじめ、アジレント社との業務提携によるラインアップ拡大等が今期の業績に寄与することが期待でき、さらに日系企業の海外工場向け等の海外ビジネスを今後も一段と取り込める見通しもあり、これらにより今期の業績も順調に推移する見通しであります。

従って平成24年6月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、平成23年8月12日の決算短信にて発表の連結業績予想から変更しておりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	557,747	681,828
受取手形及び売掛金	6,924,067	8,423,775
有価証券	106,905	606,488
商品及び製品	372,659	466,553
仕掛品	370,085	435,475
原材料	514,598	633,588
その他	375,778	501,297
貸倒引当金	△85,604	△88,713
流動資産合計	9,136,237	11,660,293
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,289,258	4,289,258
その他(純額)	930,889	934,889
有形固定資産合計	5,220,147	5,224,148
無形固定資産		
	85,342	88,584
投資その他の資産		
投資有価証券	1,436,413	1,467,758
その他	592,319	625,649
貸倒引当金	△82,445	△94,825
投資その他の資産合計	1,946,288	1,998,582
固定資産合計	7,251,777	7,311,315
資産合計	16,388,015	18,971,608
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,270,022	6,121,830
短期借入金	3,300,000	4,900,000
未払法人税等	46,490	67,467
賞与引当金	91,189	182,433
役員賞与引当金	13,000	—
その他	666,367	702,577
流動負債合計	9,387,070	11,974,308
固定負債		
長期借入金	—	20,000
退職給付引当金	109,255	112,211
負ののれん	10,902	9,993
その他	543,389	557,388
固定負債合計	663,547	699,594
負債合計	10,050,617	12,673,902

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年6月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,830,491	1,830,491
利益剰余金	3,574,450	3,554,874
自己株式	△483,531	△485,559
株主資本合計	6,362,851	6,341,245
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△254,250	△267,857
その他の包括利益累計額合計	△254,250	△267,857
少数株主持分	228,797	224,318
純資産合計	6,337,397	6,297,706
負債純資産合計	16,388,015	18,971,608



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
売上高	5,424,423	6,590,103
売上原価	4,626,910	5,671,394
売上総利益	797,512	918,709
販売費及び一般管理費	734,610	799,373
営業利益	62,901	119,336
営業外収益		
受取利息	1,312	1,373
受取配当金	424	547
仕入割引	8,432	8,583
持分法による投資利益	—	3,199
負ののれん償却額	908	908
雑収入	9,172	3,055
営業外収益合計	20,250	17,667
営業外費用		
支払利息	5,128	5,710
手形売却損	102	1,438
売上割引	905	833
持分法による投資損失	667	—
為替差損	2,296	9,498
雑損失	30	250
営業外費用合計	9,130	17,731
経常利益	74,021	119,271
特別利益		
固定資産売却益	5	—
投資有価証券売却益	410	123
債務免除益	—	11,000
負ののれん発生益	1,357	1,292
特別利益合計	1,773	12,416
特別損失		
固定資産除却損	451	531
固定資産売却損	101	—
投資有価証券評価損	13,449	—
特別損失合計	14,003	531
税金等調整前四半期純利益	61,791	131,155
法人税等	32,586	56,957
少数株主損益調整前四半期純利益	29,205	74,198
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△1,286	11,145
四半期純利益	30,491	63,052

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年7月1日 至平成22年9月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年7月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	29,205	74,198
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,880	△22,986
持分法適用会社に対する持分相当額	44	△66
その他の包括利益合計	△6,836	△23,052
四半期包括利益	22,368	51,145
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	24,492	49,445
少数株主に係る四半期包括利益	△2,124	1,700

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年7月1日 至 平成22年9月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,810,681	3,597,376	5,408,057	16,365	5,424,423
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,854	11,853	20,708	11,702	32,411
計	1,819,536	3,609,230	5,428,766	28,068	5,456,835
セグメント利益	2,797	122,610	125,407	16,897	142,305

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	125,407
「その他」の区分の利益	16,897
全社費用(注)	△79,403
四半期連結損益計算書の営業利益	62,901

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,386,077	4,184,886	6,570,963	19,140	6,590,103
セグメント間の内部売上高又は振替高	11,147	14,811	25,959	14,989	40,948
計	2,397,224	4,199,698	6,596,923	34,129	6,631,052
セグメント利益	15,112	165,740	180,853	19,713	200,566

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	180,853
「その他」の区分の利益	19,713
全社費用(注)	△81,230
四半期連結損益計算書の営業利益	119,336

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。